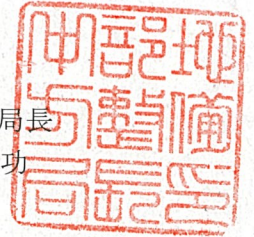




国部整企画第3号
令和2年4月21日

名古屋港管理組合管理者
大村 秀章 殿

国土交通省 中部地方整備局長
勢田 昌功



直轄事業の事業計画（名古屋港管理組合関連分）について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当局所管直轄事業の令和2年度事業計画のうち、名古屋港管理組合関連分について別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

事務担当：港湾空港部 港湾計画課 計画係

令和2年度当初 名古屋港（港湾管理者：名古屋港管理組合）における事業内容等（港湾関係）

（様式1）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						地方 負担額	事業内容	備考									
				内訳									計								
				工事費	測量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯 工事費	事業 車両費												
名古屋港	～ふ頭再編整備事業～																				
	飛島ふ頭東地区																				
	岸壁(-15m)(改良)	L=700m		<4,950,000>							<4,950,000>	<1,650,000>	構造物撤去工一式 本體工・基礎工・被覆工 208m 上部工・付属工・舗装工 197m								
				6,308,785	142,177	5,000	19,121	0	4,917	6,480,000	2,160,000										
	航路泊地(-15m)	A=408,000m ²		<297,310>	<3,300>		<3,500>			<304,110>	<101,370>	揚土工 一式 附帯工 一式									
				(269,220)	(12,000)		(4,500)			(285,720)	(95,240)										
				1,186,756	98,171	0	13,137	0	936	1,299,000	433,000										
	鍋田ふ頭地区																				
	西航路(-14m)	V=1,500,000m ³		<111,390>	<12,000>		<4,500>			<127,890>	<42,630>	調査 一式 附帯工 一式									
				(101,580)	(20,000)		(5,500)			(127,080)	(42,360)										
				497,192	156,071	0	15,692	0	45	669,000	223,000										
	庄内川地区																				
	泊地	A=2,751,500m ²		<2,649,743>	<49,967>		<179,290>			<2,879,000>	<1,295,550>	浚渫工 一式 附帯工 一式									
				(2,270,200)	(44,000)		(10,000)			(2,324,200)	(1,045,890)										
			10,210,601	924,813	0	190,920	0	666	11,327,000	5,097,150											
金城ふ頭地区																					
岸壁(-12m)	L=260m		<2,320,000>						<2,320,000>	<1,044,000>	地盤改良工 25m 本體工(ケーソン製作) 4函 本體工(ケーソン据付) 2函 床掘工・基礎工 215m										
			(300,000)						(300,000)	(135,000)											
			3,019,675	73,657	0	4,322	0	2,346	3,100,000	1,395,000											
泊地(-12m)	A=14,000m ²										浚渫工 一式										
			60,068	21,730	0	2,139	0	63	84,000	37,800											
～予防保全事業～																					
稻永ふ頭地区																					
岸壁(-10m)(改良)	L=234m		13									防食工 一式									
				34,794	3,056	0	2,123	0	27	40,000	20,000										

令和60年代完成予定
※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定
<残事業費の内訳>
R3：約205億円
R4：約127億円
R5：約115億円
R6：約118億円
R7：約118億円
R8：約128億円
R9以降：約1,929億円

令和6年度目途完成予定
※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定

令和2年度当初 名古屋港（港湾管理者：名古屋港管理組合）における事業内容等（港湾関係）

（様式1）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						地 方 負担額	事業内容	備考	
				内訳									計
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附 帯 工事費	事 業 車両費				
計				<10,328,443> (2,941,000) 21,317,871	<65,267> (76,000) 1,419,674	5,000	<187,290> (20,000) 247,455	0	9,000	<10,581,000> (3,037,000) 22,999,000	<4,133,550> (1,318,490) 9,365,950		

< >書きは令和元年度国債の令和2年度支出分で内数

()書きは令和2年度国債の令和2年度支出分で内数

(注1) 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

(注2) 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

(注3) 備考欄の各年度事業費については、必ずしも全体の予算方針等を踏まえたものではありません。

令和3年度以降の予算年割りにについては、事業工程上の必要額を便宜的に記載したものであり、毎年度の予算の状況や、工事の進捗により変更されることがあります。